

神戸みなとライオンズクラブ 理事会レター 2018年7月号

01

会長就任の挨拶と第一回定例理事会報告



KOBE MINATO LIONS CLUB

新しいクラブのロゴマークは、みなと町神戸のシンボル ポートタワーと過去と未来を繋ぐ錨マークをモチーフとしています。

会長テーマ「雲外蒼天」は苦勞の向こうには明るい空が広がっているというメンバーが一致団結する気持ちを込めています。

雲外蒼天

SKY BEYOND THE CLOUD

会長からのご挨拶

第50期会長団 英男

2018～2019年度は私たち神戸みなとライオンズクラブにとっては大変記憶に残る一年となります。11月23日には結成50周年記念大会を迎え、また今期335-A地区の地区ガバナーにL堀口清隆を擁立します。そんな節目の年に会長をお引き受けすることとなりました。身の引き締まる思いで7月第一例会そして第一回定例理事会を開催いたしました。いままでとは違うクラブ運営を通じて、これからの10年も引き続き社会奉仕に邁進できるクラブにしたいと考えています。どうぞみなさんのご協力をお願いします。

この理事会レターも毎月の発行を目指します。

第一回定例理事会報告

2018年7月19日（木曜日）18:45～19:30

開催場所：東神戸合同事務局

出席者：理事会構成員13名中11名出席（84.6%）

◆審議事項◆

- ① 入会希望者 清水博仁様の件・・・承認
- ② ライオンズ・アカデミー第VI期生募集の件・・・承認
条件付きで承認 対象者の条件次第とする
- ③ 国際平和ポスター拠出金の件・・・承認
- ④ 第50期上半期会費の件・・・承認
- ⑤ LCIF100ドル献金の件・・・承認
- ⑥ 西日本豪雨災害義援金の件・・・承認
- ⑦ 東日本大震災被災地中学生派遣支援の件・承認

次回理事会は、審議事項が少ないため理事会構成員各位には書面で審議をいただき、8月第二例会前（8/23）に承認することといたします。

- ① 清水博仁様 正会員として入会していただきます。本日例会で入会式を挙行いたします。
- ② 応募条件が入会3年以上60歳未満のクラブ役員経験者で5回のセミナーに確実に出席可能の人という条件のため、条件緩和ができれば推薦を再度検討します。
- ③ 期首会員数24名 @¥200を拠出します。
- ④ 正会員年間会費は、227,000円とします。
- ⑤ LCIF50周年 キャンペーン100に対して、堀口ガバナー支援のためにも各人100ドルの献金をクラブ事業費から拠出します。
- ⑥ 8複合議長連絡会議よりの要請で被災地へ一人1,000円の拠出要請がありましたが、どこへ義援金を送金するかは決定待ちです。決まり次第拠出いたします。
- ⑦ 緊急動議として、準備理事会では承認されている神戸市立の兵庫区内中学校5校から石巻市への派遣に対して、332-C地区石巻めぐみ野LCとの共同アクティビティとして10万円を石巻めぐみ野LCのクラブ口座に送金して、現地の食事代その他の活動に有効利用をいたします。後日派遣の報告をいたします。

西日本豪雨災害支援について

2018年7月5日より降り続いた豪雨が、6日の夜には広島、岡山、鳥取、兵庫、京都にも大雨特別警報が発令され、その後愛媛、高知、岐阜にも出されました。この警報が運用されて以来初めて11府県に発表されると言う非常事態となりました。

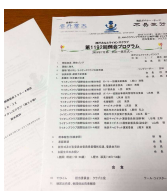
早速、LCIFは被災地として335複合地区と336複合地区に対して緊急援助資金US\$300,000を送金するとともに、タイからは70,000ドルの義援金が送られてきました。これらの義援金は8複合地区ガバナー議長連絡会議と日本のLCIF担当役員が協議して被災地に配分されることとなりますが、いち早く被災地岡山県倉敷市真備地区に現地入りした335複合地区柿原勝彦議長により、335複合地区では全額336複合地区で活用していただくことを18日に開催されたガバナー協議会で出席者に諮り承認されたことを受けて335複合地区への配分を辞退されました。

神戸みなとライオンズクラブは災害時の初動を大切にしたいと言う気持ちが東日本大震災の時に芽生えて以来、できる限りの協力をすることをクラブの基本としていますが、今回は被災地の中でも特に人的かつ物的な被害が甚大であった倉敷市真備地区に対して支援をしたいと考えています。

情報が少ない中、毎回神戸みなとLCのFacebookを見てもらって、いつも「いいね！」を押してくれている336-B地区1R・1Z 岡山みらいライオンズクラブ

7月第一例会報告

2018年7月12日(木)、定例は第一例会は第一木曜日ながら今回は5名のメンバーが第101回ラスベガス国際大会に参加していたため一週間ずらしての開会となりました。団 英男会長による開会宣言・ゴングに始まり今期一年の運営方針の発表、各役員への委嘱状の伝達などがあり今期がスタートしました。今期は、会長からお誕生日のメンバーに心ばかりのプレゼントが贈られることとなりましたので、メンバーのみなさんはお誕生日の第一例会をお楽しみにしてください。



- 左上 吉田前会長に感謝の記念品としてパストバッチを贈呈した
- 右上 地区キャビネット出向者に委嘱状
- 右下 プログラムと基本資料

当日の写真などはFacebookで
<https://www.facebook.com/KobeMinato/>

にコンタクトを取りました。結果、現在不足している支援物資は、スポーツ飲料やお茶(緑茶や烏龍茶以外)はこの暑さの中何本でもありがたいという連絡を前会長のL藤井信英からありました。この岡山みらいLCは昨年8月に発足したばかりの新しいクラブですが、会員数48名、会員の平均年齢は43歳という大変若くて活動的なクラブです。毎日炊き出し、支援物資を足回りの良いバイクで届けるという支援を災害発生以来続けているそうです。

私たち神戸みなとLCが東日本大震災発生直後にJR六甲道駅で募金活動を10日間続けたような活動はできませんが、メンバーのみなさんには金額の多少は問いませんので、本日の例会で「支援金」としてご協力いただけることをお願いします。集まりました支援金はまとめて、岡山みらいLCに物資で送るか支援金として送金するかの判断は、会長・幹事に一任していただくことをクラブ例会承認案件として緊急提案させていただきます。

なにとぞよろしくをお願いします。

神戸みなとライオンズクラブ
会長 団 英男
幹事 山崎 努



岡山みらいライオンズクラブ活動の様子 (Facebookより)

編集後記

●今年土用の丑が二回あるらしい。江戸後期、日本初のコピーライターと言われる「平賀源内」によって夏の暑さに打ち勝つには鰻がいいと宣伝を始めたことが通説となっている。●今年は、7月20日が一回目、二回目は8月1日が土用の丑だとそうだから、みなさんも是非鰻を食べて夏を乗り切っていただきたい。●しかし、年々価格が上昇してしまや超高級食材。どなたかご馳走していただけないだろうか(笑) ●今期は理事会の様子をメンバーのみなさんにもお伝えする方針を会長が出しているため、今回より理事会レターを発行することになった。●みなさんからの投稿も大歓迎します。原稿はマーケティング・コミュニケーション委員会もしくは事務局へお送りください。内容は自由です。お待ちしております。(だ)